

北部下水道センター  
**北部第二水再生センター**

北部処理区 鶴見区



クス・ヤマモモ・シラカシなど約1,700本の常緑樹による環境保全林を設け、緑化対策に取り組んでいます。

住 所：鶴見区末広町1-6-8  
電 話：045-503-0201  
アクセス：鶴見駅東口バスターミナルから臨港バス「東京ガス前」で下車、徒歩1分

北部下水道センター  
**北部汚泥資源化センター**

北部・神奈川・都筑・港北処理区

北部方面水再生センターから発生する汚泥の集約処理を行っています。処理工程から発生するメタンガスは発電、焼却灰は改良土や建設資材原料として有効活用しています。

住 所：鶴見区末広町1-6-1  
電 話：045-502-3738  
アクセス：鶴見駅東口バスターミナルから臨港バス「東亜合成横浜工場前」で下車、徒歩1分

**北部第一水再生センター**

北部処理区 鶴見区 港北区



元宮ポンプ所・雨水滞水池は、降雨時の汚濁防止対策として設置され、上部は公園として開放されています。

住 所：鶴見区元宮2-6-1  
電 話：045-572-2281  
アクセス：鶴見駅東口バスターミナルから市営バス「森永工場前」で下車、徒歩約10分

**中部水再生センター**

中部処理区 中区 南区



本市で最初の水再生センター。処理水の一部を利用した場内のせせらぎにアユを放流し飼育しています。

住 所：中区本牧十二天1-1  
電 話：045-621-4114  
アクセス：桜木町駅バスターミナル等から市営バス「小港橋」下車、徒歩約5分

**港北水再生センター**

港北処理区 港北区 都筑区 神奈川区 緑区 青葉区



処理水の一部を「日産スタジアム」「横浜アリーナ」等のトイレ用水等に、水処理施設の上部の太尾南公園・新横浜公園では、せせらぎ用水としても利用しています。

住 所：港北区大倉山7-40-1  
電 話：045-542-3031  
アクセス：東急東横線「大倉山」下車、徒歩約20分

栄水再生センター  
**栄第一水再生センター**

栄処理区 栄区 戸塚区 港南区



住宅地や駅に隣接しているため、処理施設を地下に設置し、上部には緑化を施した公園を設けることで、周辺環境との調和に配慮しています。

住 所：栄区小菅ケ谷2-5-1  
電 話：045-891-9711  
アクセス：JR「本郷台」下車、徒歩約10分

**西部水再生センター**

西部処理区 瀬谷区 泉区 戸塚区 緑区



周囲には田畑や雑木林が多く見られ、季節ごとにキジやタヌキなどの動物たちが姿を見せます。夏にはホタルも目にする事ができます。

住 所：戸塚区東俣野町231  
電 話：045-852-6471  
アクセス：藤沢駅北口バスセンターから神奈中バス「鉄砲宿」下車、徒歩約15分

南部下水道センター  
**金沢水再生センター**

金沢処理区 金沢区 磯子区 港南区



市内唯一の工場排水用前処理施設を擁し、利用する企業からのメッキ系の排水等を共同処理しています。

住 所：金沢区幸浦1-17  
電 話：045-773-3096  
アクセス：金沢シーサイドライン「並木北」下車、徒歩約5分

南部下水道センター  
**南部汚泥資源化センター**

中部・南部・金沢・栄・西部処理区

南部方面水再生センターから発生する汚泥の集約処理を行っています。処理工程から発生するメタンガスは発電、汚泥は燃料化物、焼却灰は建設資材原料として有効活用しています。

住 所：金沢区幸浦1-9  
電 話：045-774-0848  
アクセス：金沢シーサイドライン「並木北」下車、徒歩約10分

**神奈川水再生センター**

神奈川処理区 神奈川区 西区 保土ヶ谷区 鶴見区 旭区 港北区



処理水の一部は市民の憩いの場所である「入江川せせらぎ」や「滝の川せせらぎ」に供給し、住環境の向上に寄与しています。

住 所：神奈川区千若町1-1  
電 話：045-453-2641  
アクセス：JR東神奈川、京急仲木戸下車、徒歩約10分

**南部水再生センター**

南部処理区 南区 磯子区 港南区 中区 西区 保土ヶ谷区



周囲を海に囲まれた場所に位置し、周辺海岸壁の一部に「磯子海づり施設」が設けられており、市民に憩いの場所となっています。

住 所：磯子区新磯子町39  
電 話：045-761-5251  
アクセス：磯子駅東口バス停から市営バス「南部水再生センター前」下車

**都筑水再生センター**

都筑処理区 都筑区 青葉区 緑区 旭区



処理水の一部を江川せせらぎに、トイレ用水等として「ららぽーと横浜」に送水しています。

住 所：都筑区佐江戸町25  
電 話：045-932-2321  
アクセス：中山駅北口バスターミナルから東急バス・市営バス「千代橋」下車、徒歩約5分

栄水再生センター  
**栄第二水再生センター**

栄処理区 戸塚区 栄区 港南区 泉区 瀬谷区 南区



ポンプ施設の沈砂池上部を隣接している豊田小学校のグラウンドとして利用しています。

住 所：栄区長沼町82  
電 話：045-861-3011  
アクセス：戸塚駅バスターミナルから江ノ電バス「南谷」下車、徒歩約5分

**下水道施設管理課**

水再生センター(11か所)、汚泥資源化センター(2か所)、ポンプ場(26か所)の管理及び保全に係わる企画・調査・統計などの業務を行っています。

住 所：中区港町1-1  
電 話：045-671-3969  
アクセス：「関内」下車、徒歩約5分

**下水道水質課**

水再生センターから河川や海域に放流する水には排水基準が設けられており、その基準を満たす処理ができていないかを確認するための水質試験を実施しています。

住 所：中区本牧十二天1-1  
電 話：045-621-4343  
アクセス：桜木町駅バスターミナル等から市営バス「小港橋」下車、徒歩約5分

市内をほぼ1周

水再生センターをだいちちゃんとめぐる  
**ウォーキングマップ**

全長  
110km



あれ？この地図よく見ると横浜市は18区なのに9区になっちゃてるよ？ →そのワケは06ページへ

私たちが生活の中で使って汚れた水はどこへ行くのか知っていますか？ 汚れた水は下水道を通して水再生センターへ行き、そこできれいになって川や海に放流されています。

このマップは、横浜市内に11か所ある水再生センターを結んだ全10コースのウォーキングコースを紹介しています。全コースをつなぐと、市内をほぼ一周することができます。周辺のみどころや景色のよいスポットも多数紹介していますので、ウォーキングを楽しみながら、下水道について理解を深めていただければ幸いです。

一緒にウォーキングしよう！



横浜市水環境キャラクター  
かぼのだいちゃん

## 水の循環と下水道

地球上の水は、絶えず循環しています。川や海の水は、太陽の熱エネルギーによって蒸発します。蒸発した水は、集まって雲を作り、雲は雨や雪を降らせます。地上に降った雨は、地下に染み込み、時間をかけて地表に湧き出て川となり、やがて海へと注ぎます。水は海から空へ、そして雨や雪となって地上へ、さらに川となり、海に戻る……この大きな水の流れを水の循環と言います。

私たちは、川や湖の水を浄水場できれいにして、台所、風呂、トイレ等の暮らしの中や、工場等で使っています。私たちが使って汚れた水は、下水管を通して水再生センターに送られ、水再生センターできれいにされた後、川や海に返されます。私たちの生活も水の循環の中にあります。水の循環の中で、下水道はなくてはならない大切な存在です。

水再生センターから川や海へ返す水について、法令で水質の基準が決められています。水再生センターでは水質試験を定期的に行って、基準を満たしていることを確認するとともに、よりきれいな水を返すことを目指しています。



水と緑の基本計画より改変

## 目次

## CONTENTS

水の循環と下水道	1
下水をきれいにするしくみ	3
水再生センターをめぐるウォーキングマップ	
ルート1 中部～南部【丘陵エリアと工業地帯】	5
ルート2 南部～金沢【商店街と工業地帯】	7
ルート3 金沢～栄第一【横浜の大自然を満喫】	9
ルート4 栄第一～栄第二～西部【アップダウンありの公園めぐり】	11
ルート5 西部～都筑【横浜南北縦断】その1	13
西部～都筑【横浜南北縦断】その2	15
ルート6 都筑～港北【水辺のお散歩】	17
ルート7 港北～北部第一【山あり池あり歴史あり】	19
ルート8 北部第一～北部第二【商店街をめぐる】	21
ルート9 北部第二～神奈川【懐かしの風景】	23
ルート10 神奈川～中部【ザ・ヨコハマ 海風を感じながら】	25

### マップの見方

- 1 コースの特徴・全長・経由する区・見どころを掲載しています。
- 2 下水道にまつわるコラムを掲載しています。
- 3 花の名所や眺望の良い所を掲載しています。また、各区等で選ばれた逸品\*や飲食店を掲載しています。



※ガチ！でうまい横浜の商店街  
〇〇NO.1決定戦！（以下「ガチ！」）磯子の逸品、金沢ブランド、おいしいもの とつかブランド、瀬谷の逸品、ことりっつ 横浜鶴見、ことりっつ おいしい神奈川区、わが町 かながわ とっておき 名店・名品



### ウォーキングにあたって

- 1 水再生センターの上部は、公園として利用されているセンターが多くあります。ウォーキングのスタート・ゴール地点としてご利用ください（時間帯により入園できないことがあります）。
- 2 水再生センターの敷地には無断で入ることはできません。見学等を希望される場合は、事前にご連絡をお願いします。
- 3 草花や生き物をとるのはやめましょう。
- 4 歴史的な建造物を大切にしましょう。
- 5 ごみはすべて持ち帰りましょう。
- 6 農地（田畑、果樹園、竹林）や個人宅・個人の所有地・私道には入らないようにしましょう。
- 7 住宅街や寺社では静かに歩きましょう。

### 地図凡例

- |                |       |
|----------------|-------|
| 遊歩道、ハイキングコース   | 公共トイレ |
| 24h コンビニエンスストア | 郵便局   |
| 眺望の良い所         | 交番    |
| さくら うめ その他の花   | 信号機   |
| 花の名所           | 国道    |
| 学校             | 県道    |
| バス停            | 神社    |
|                | 寺院    |

本マップのダウンロードはこちら



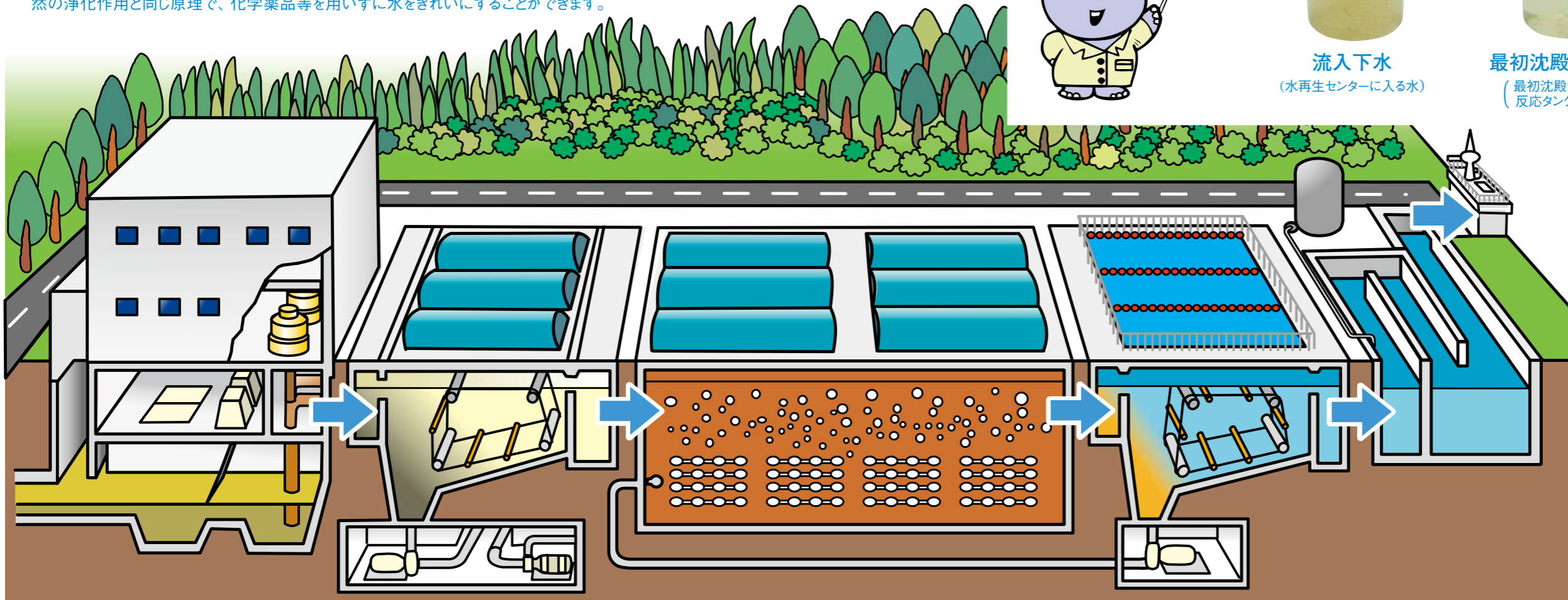
水再生センター等の紹介

# おかえりなさい 元気な水

## 下水をきれいにするしくみ

下水は、どのようにきれいになるのでしょうか。水再生センターに集まった下水は、物理的にゴミを沈殿させ除去する方法や、微生物の働きにより水中の有機物（＝汚れ）を分解する方法、薬品で消毒する方法等、様々な方法を組み合わせて処理されています。この中で、特に重要なものが微生物の働きを利用した方法です。この方法は活性汚泥法と呼ばれ、大量の下水を処理するのに適していることから、横浜市の他にも多くの下水処理施設で採用されています。活性汚泥とは、微生物と有機物等が集まってできたかたまりのことで、泥のように見えることからこのように呼ばれています。活性汚泥法は、自然の浄化作用と同じ原理で、化学薬品等を用いずに水をきれいにすることができます。

一部の水再生センターでは、従来の下水処理法よりも多くの窒素、りんを除去できる高度処理法を併せて採用しています。また、さらに処理を加えた水をトイレ用水や修景用水（せせらぎ）等に再生水として利用しています。



### 5 接触タンク 15~30分

薬品（次亜塩素酸ナトリウム）を使って消毒する施設です。消毒後の水を川や海に返します。放流先の川や海の生物に影響を与えないように、薬品の量を調整しています。

### 1 沈砂池 処理時間 約5分

大きなゴミや石を沈殿させて除去する施設です。pH計を設置して、活性汚泥に悪影響を及ぼす水が入ってこないか、24時間監視している水再生センターもあります。

### 2 最初沈殿池 1~2時間

水をゆっくりと流し、沈砂池では取り除けなかった小さなゴミ等を沈殿させて除去する施設です。

### 3 反応タンク 6~8時間

下水処理の心臓部となる施設です。空気を送り込み、下水と活性汚泥を混ぜると同時に、微生物の働きに必要な酸素を供給します。これにより、微生物が下水中の有機物を分解し、水がきれいになります。水再生センターでは、活性汚泥の濃度や空気の量等をチェックし、微生物が働きやすくなるように調整しています。こうした管理により、毎日大量に発生する下水を効率よくきれいにしています。

### 4 最終沈殿池 3~4時間

水と活性汚泥とを分離させる施設です。ゆっくりと時間をかけて活性汚泥を沈殿させ、きれいになった上澄みだけを接触タンクへ流します。沈殿した活性汚泥は、再び反応タンクに戻し、余った分は汚泥資源化センターへ送ります。

最初沈殿池で出た汚泥や、最終沈殿池で沈殿した活性汚泥の余った分は、水再生センター内の送泥施設を通して汚泥資源化センターへ圧送されます。



➡ 下水の流れ  
➡ 汚泥の流れ

沈殿した汚泥(ゴミ等)

汚泥資源化センターへ

反応タンクへ

沈殿した活性汚泥

汚泥資源化センターへ

